

◆ 手口別発生状況

ひったくりを含む4手口については前年より減少しました。

しかし車上狙いと自転車盗については前年より大幅に増加し、街頭犯罪7手口の7割以上を占めています。

街頭犯罪を手口別で多い順にみますと、自転車盗(58.0%)、車上ねらい(18.5%)、部品ねらい(9.7%)の順になっています。

手口別 \ 年別	22	23	24	25	26	前年との対比(%)
ひったくり (指数)	2,166 100	1,776 82	1,701 79	1,466 68	1,294 60	▲172(▲11.7)
路上強盗 (指数)	256 100	224 88	300 117	198 77	198 77	0(0.0)
オートバイ盗 (指数)	10,210 100	9,787 96	8,598 84	6,514 64	6,511 64	▲3(▲0.0)
車上ねらい (指数)	15,210 100	13,946 92	15,168 100	12,379 81	13,617 90	1,238(10.0)
部品ねらい (指数)	14,868 100	10,894 73	9,133 61	7,851 53	7,106 48	▲745(▲9.5)
自動車盗 (指数)	2,375 100	2,316 98	2,611 110	2,400 101	2,184 92	▲216(▲9.0)
自転車盗 (指数)	44,862 100	44,537 99	42,530 95	39,461 88	42,627 95	3,166(8.0)
街頭犯罪7手口計	89,947	83,480	80,041	70,269	73,537	3,268(4.7)
全刑法犯に占める割合	49.3%	47.1%	47.6%	46.4%	49.6%	

※平成22年を指数100とする。

平成26年中の手口別発生状況

